

## 6. 採用品目の歩留り，減耗率及び栄養成分表（30年度以降）

歩留りとは、食品全重量から通常の食習慣において廃棄される部分（重量）を差し引いたあとの可食部分の全重量に対する割合であり、本需給表においては、粗食料を純食料（可食の状態）に換算する際の割合である。また、減耗率とは、生産された初めの段階からその食料が台所に届く段階までに失われる量の食料向け数量に対する割合である。

栄養成分は、前記純食料の100g当たり栄養成分量である。なお、歩留り及び栄養成分は、原則として科学技術庁刊「三訂日本食品標準成分表」によっているが※印のある歩留り及び備考番号のあるものはこの需給表における採用値である。また減耗率はこの需給表における採用値である。なお、歩留り、減耗率ともに48年度の採用値を記載している。また、成分表の「0」は計上単位に満たないもの及び事実のないものである。